

助成発表フォーラム第 14 回

新たなソーシャル・ジャスティス基金 (SJF) の助成事業が公募第 14 回により決定されました。この公募では「ネット／SNS にかかる社会的公正・人権の問題」を特別テーマとし、「見逃されがちだが、大切な問題」を基本テーマとして設けました。SJF は公正な社会に向けてみなさんと一緒に歩いていくことを願い、とくに抑圧され排除されている声をすくい上げてよりよい社会の仕組みや法制度に活かすアドボカシー活動が助成事業に選考されました。

本企画では、プレゼンターから助成事業の目的や背景、課題と展望などを発していただき、クロストークや全体対話を通じて理解を深め合います。困難にも前向きに向き合っている活動のお話をうかがい、さまざまな問題が交差している背景を解きほぐしていくなかで、響き合う時があれば幸いです。世界が非寛容になり排除の流れが強まっていますが、異質に感じられる他者とであっても、人間同士として、共有できる何かを見いだせないか、可能性を探り続けていきたいと思います。

■プレゼンター：



佐々木大志郎さん

NPO 法人トイミッケ 代表理事

『可視化されづらい不安定居住&不安定就労層への、市民と連携したアウトリーチ支援および実体調査事業』



塩田祐子さん

NPO 法人 監獄人権センター 事務局職員

『監獄をアップデートする。人権意識の向上と有用な支援の提供』



加藤美和さん

一般社団法人 反貧困ネットワーク 大学生チューター

『在留資格がない高校生・学生の声を本にして社会に届ける活動』



升味加耀さん

果てとチーク 主宰

『公共劇場での演劇作品上演を通して、社会的マイノリティが直面する抑圧や構造的暴力を可視化し、レクチャー及びラウンドテーブルイベントから対話の機会を生み出す事業』

■日時：2026 年 1 月 24 日（土）13：30～16：00 ※受付時間 13：15～

■会場：オンライン開催

※オンライン会議システム・Zoom を使用。スマホや PC 等のインターネット端末から参加いただけます。参加方法の詳細は、お申込みくださった方に開催前日までにメールいたします。聞くだけの参加も可能ですが、ご質問等を発していただけたら幸いです。参加者さまの顔は写らないよう初めはこちらで設定しますが、ご発言の際は自主的に顔を写していただけます。

■参加費：無料 ※先着 50 名様。申込の締め切りは 26 年 1 月 22 日または定員に達した時点の早い方。

■主催：NPO 法人まちぼと ソーシャル・ジャスティス基金 <https://socialjustice.jp/> メール info@socialjustice.jp

■お申込みページ：<https://socialjustice.jp/20260124.html> ※事前のお申し込みが必要です。